

# ツヤナシイノデ

## オシダ科

*Polystichum ovatopaleaceum* (Kodama) Sa.Kurata var. *ovatopaleaceum*

石川県カテゴリー 絶滅危惧 I 類

国カテゴリー 該当なし

### 選定理由

分布地がごく稀で個体数が少ない。(現況:RO)

### 形態

根茎は塊状で、葉を大きく広げる。葉は2回羽状複生で大型。葉柄には卵形の大型で、淡褐色の鱗片がつく。

### 国内分布

本州、四国、九州。

### 県内分布

加賀中央区、南加賀区。

### 生態など

半常緑性の地表植物、繁殖は孢子による。孢子は初夏に熟し始め、風で散布する。

### 生育環境

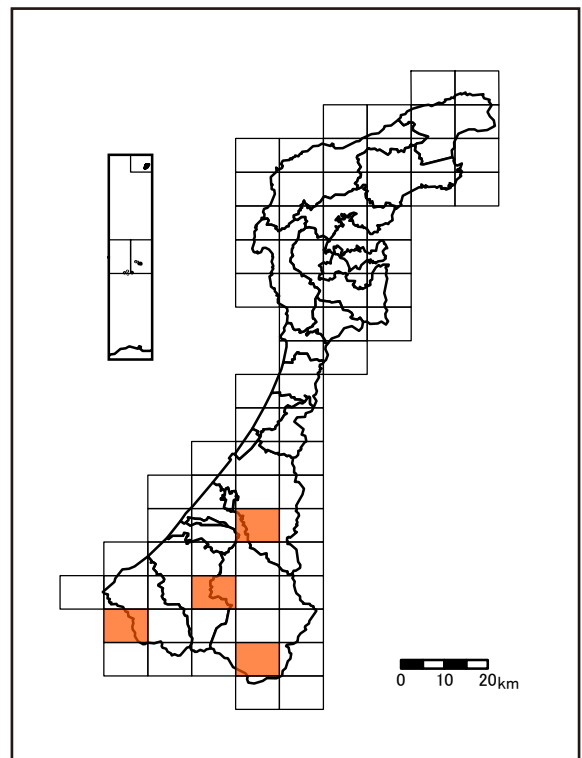
低地の樹林下のやや陰湿な地上に生育する。

### 危険要因

森林伐採、道路工事、動物食害、産地局限。



林 二良・2008年5月21日・南加賀



県内の分布